

世界へ

携帯ソーラー

スクリーンを製造するオーエス(☎0120・380・495、<http://www.os-worldwide.com>)

の携帯型巻取り式太陽光発電機が注目を集めている。震災直後から大きな反響を呼び、災害用からイベント用など携帯ソーラーを世界に広めたい計画だ。

プロジェクター用スクリーンを中心に文教施設、AVシステム会議室など総合設計、施工を行う。

新事業として、2年の歳月を掛けて今年1月からテスト発売したのが太陽光発電装置「どこでも発電」。富士電機の太陽光発電シートに同社のスクリーン巻き取り技術を応用、ロール状の太陽光発電シートを箱から簡単に引き出し収納もできる。

重さは3キロ、12ボルトの充電電池を搭載、日中5時間でフル充電できる。価格は本体約3万円。東日

災害用からイベント用

本大震災では、宮城、岩手、福島

に富士電機と共同で513台を提供、被災者に喜ばれた。

現在、奥村正之社長が同事業を直接担当、「震災後は一躍脚光を集めました。実際に使っていたいただき改善できたこともたくさんありました」と。オプションでLEDランプや携帯電話用充電ケーブルもセットする。

「本気で売っていただけたところと一緒にやりたい」と、販売代理店を絞り、自治体などに災害用として売り込む。日産50台。

今後は相手ブランドでの展開、さらにテント一体型太陽電池の商品化も検討している。

巻取り式太陽光発電機

旬のお菓子を提供

日農(☎075・501・5150)は、通信販売、カタログ販売向けの国産スイーツを提供する。全国40-50社の食品メーカーとコラボレーションし、ニーズに合った旬のお菓子を供給する。



任せて!ゴルフツアー

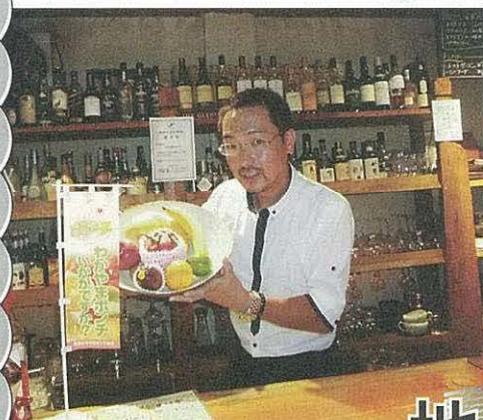


Barに革命を

和歌山市のSouth West cafe(☎073・436・8553、<http://southwestcafe.jp>)は、フレッシュフルーツのカクテルバー。ノンアルコールにも対応した約20種類のカクテルフルーツが人気で、バーに革命を起こそうとしている。

和歌山市のSouth West cafe

カクテルフルーツが人気



和歌山市北ノ新地中六軒丁、オーノビル1階にあり、今年で創業12周年を迎えた。「スタート当初はショットバーのイメージでしたが、徐々にフルーツカフェのようなお店になってきました」と、代表の小山よしおさん。

若い世代でお酒を飲まない人が増えている一方、飲酒運転への規制強化で、バーや飲食店の経営は厳しい。「お酒を飲まない人にウーロン茶だけでは気の毒。何か良い飲み物がないかとずっと考えてきました」と。

地元の街づくり

そこで考え出したのが、新ジャンル「カクテルフ

寝めるTwitter 竹原編集長が最新の寝める「つぶやき」を投稿!! 明